

南北朝の動乱と室町幕府

今日の問い

建武の新政はなぜくずれ、室町幕府はどのようなしくみで政治を行ったのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 建武の新政はなぜ長く続かなかったか。

後醍醐天皇・足利尊氏・南朝と北朝

1334年に始まった ¹ 建武の新政 は、武士の不満で2年あまりでくずれた。
² 足利尊氏 が京都に立てた北朝と、³ 吉野 の南朝が対立する
⁴ 南北朝時代 が約60年続いた。

2 室町幕府はどんなしくみで政治を行ったか。

守護大名・管領・足利義満

足利尊氏が京都に開いた幕府を ⁵ 室町幕府 という。守護は力を強めて
⁶ 守護大名 となり、将軍を補佐する役職を ⁷ 管領 といった。3代将軍
⁸ 足利義満 は1392年に南北朝の統一を実現した。

年表 — この単元のできごと

1334

建武の新政が始まる

1338

足利尊氏が征夷大将軍になる

1392

南北朝が統一される

まとめ

今日の問いに答えよう。「建武の新政」「守護大名」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)建武の新政は武士の不満を招いて2年あまりでくずれ、南北朝の争いが約60年続いた。室町幕府は守護大名に支えられ、3代将軍足利義満が1392年に南北朝を統一した。

☐ 建武の新政がくずれた理由を言える ☐ 南北朝の統一までの流れがわかる

☐ 守護大名と管領を説明できる

できた ☐ / 8

